

2026年4月15日
商工中金

**地域金融機関と協調し、広域物流ネットワークを構築する
株式会社トヨナカに対し、総額27億3,000万円のシンジケートローンを組成**

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の名古屋支店は、株式会社トヨナカ（本社：愛知県名古屋市、代表者：木下 雄一）に対し、総額27億3,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャー、名古屋銀行がリードアレンジャーを務め、あいち銀行、静岡銀行、十六銀行、三十三銀行、百五銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、全国に営業拠点を展開する一般貨物運送事業者です。各地の拠点を結ぶ中・長距離幹線輸送と地域配送を組み合わせた物流ネットワークを構築し、顧客ニーズに応じた柔軟な配車・運行対応を行っています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用して、長短借入金のバランスを是正することにより、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチを解消するとともに、将来の積極的な事業展開に向けて、一層の経営基盤の強化に取り組めます。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、既存債務のリストラチャリングが必要と考え、地域金融機関と協調して本融資契約を締結しました。なお、本件は「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証で対応するなど、金融機関の支援体制強化に貢献しています。

商工中金は、地域金融機関と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革及び本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	27億3,000万円 ～コミットメントライン タームローン	7億円 20億3,000万円
アレンジャー兼エージェント	商工中金	6億5,000万円
リードアレンジャー	名古屋銀行	10億5,000万円
参加金融機関	あいち銀行、静岡銀行、十六銀行、三十三銀行、百五銀行	合計10億3,000万円
契約締結日	2026年3月17日	

【株式会社トヨナカの概要】

所在地	愛知県名古屋市中区橘1-23-4	資本金	2,310万円
代表者	木下 雄一	従業員数	359名(2026年3月現在)
業種	一般貨物自動車運送事業	設立	1971年10月